

土岐川グリーンベルト通信 第33号

平成 22 年度「土岐津の森」土岐津中学校による活動報告

今年度、土岐津中学校では、「地域の『森』から学ぶ」をテーマとして、1年生 79 名が、樹林の大切さ・樹林整備の意義についての学習会を 1 回、観察会を 1 回、樹林整備の準備活動を 1 回、樹林整備活動を 1 回、合計 4 回の活動を行いました。

○第 1 回学習会（平成 22 年 10 月 15 日）

講義「森の大切さを知ろう」

～岐阜県森林組合連合会・NACA パートナース
中島講師を招いて～

実験・ビデオ学習「土砂災害と森の働き」

講話「先輩達の活動と土岐津中学校の紹介」

○第 2 回観察会（平成 22 年 11 月 5 日）

「土岐津の森にふれよう！」

・・・土岐津の森ってどんな森？！

○第 3 回観察会（平成 22 年 12 月 8 日）

「樹林整備のための準備会」

・・・切る木や利用施設設置位置を決めよう！

○樹林整備活動（平成 23 年 1 月 28 日）

16 班にわかれて、樹林整備・利用施設の設置を実施



学習会の様子



←中島講師
による講義



← 砂防ダム実験

土砂災害と
森の働き
～土砂流出実験～



観察会の様子

観察会では、初めて土岐津の森に入る生徒たちが「森にふれる」ことを目的として、森の木や土の様子を観察しました。



←森を観察しながら
1周歩きました

穴を掘って
腐葉土の厚さを
測りました →



整備準備会の様子

次に実施する整備の準備会として、ベンチ班・案内看板班は、それぞれの設置位置を検討しました。また、樹林整備班は、除伐する木への目印付けを行ったほか、樹名板を設置する木を選んで木の名前を調べました。

樹林整備班

細い常緑樹に
目印をつけました



プレートをつける
木の名前を
調べました



ベンチ班

ベンチの大きさを
チェックしながら
設置位置を
検討しました



案内看板班

歩道の分岐点等、
案内看板の
設置位置を
検討しました



樹林整備の様子

樹林整備班、ベンチ班、案内看板班に分かれて、それぞれ整備を行いました。

樹林整備班

2人1組で
協力して
作業しました



樹名板を
設置しました



成長の悪い木を伐採することで林内が明るくなりました。

ベンチ班

木材を切って
ベンチを組み立て
ました



できあがった→
ベンチ



案内看板班

穴を掘って
看板を立てました



設置した看板と
ベンチ ↓



「土岐川流域グリーンベルト整備事業」は、多治見市・土岐市の緑を対象とし、市街地に隣接する山麓斜面を一連の緑地帯（グリーンベルト）として、保全・創出することにより、土砂災害を防止し、自然環境・景観を保全することを目的としています。

作成者・お問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局

多治見砂防国道事務所

〒507-0023 岐阜県多治見市小田町4-8-6

TEL : (0572) 25-8020

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>